



Handsome

Winter 2023 No.409

巻頭記事

青経連事業(10月例会)開催 青経連事業を終えて

11月例会開催 11月例会を終えて

11月県事業/県事業に参加して/会長連載/全国大会に参加して
卒会予定者より敬愛する中央会生活を振り返って
50周年実行委員会各部長抱負
野球部vs.東部中央会/私が敬愛するもの
新入会員紹介/一斉送信テストメール実施のご報告/編集後記

◆発行人:鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 中村 友紀 ◆編集責任者:担当副会長 住 真介 ◆制作・編集:第49期総務委員会 委員長 大江 史紀

青経連事業(10月例会)開催 地域の魅力発信と中小企業、その戦略と課題



令和5年10月17日(火)、ANAクラウンプラザホテルに於いて、令和5年度鳥取県西部地区青年経済団体連絡協議会(以下「青経連」)事業として、各会の会員の参加のもと「地域の魅力発信と中小企業、その戦略と課題」をテーマに講演会が行われた。

講演会は2部構成で行われ、第1部では平井伸治鳥取県知事よりビデオにてご講演頂き、第2部ではグループディスカッションを行った。冒頭、当会中央会発信委員会の長谷川委員長が趣旨説明を行った。第1部の平井県知事の講演では、現在の県政の課題や成功の例を交えて「全国で話題になっている事、あるいは話題になりそうなことをとらえて、どのように乗っかっていくのか。それにサブリアルにキャッチフレーズ、魅力を盛り込むことをしている。」と、鳥取県にどのような特色があり、短所や課題を前向きに捉えたPRの手法についてお話しいただき、共に鳥取県政を盛り上げていきたいと思いますとの言葉をいただいた。

第2部では、当会の高岩県出向理事がファシリテーターとなり、自社の魅力を発見するグループディスカッションが行われた。青経連に所属している各企業の特徴や課題、それらを発信している方法などが協議・発表された。終わりには前年度主幹団体である米子青年会議所稲田理事長より「アピールする側に立った時にどれだけ知っているかだと思う。また、ここに集まっているメンバーの事業を知れたことがみなさんの武器になったと思う。」と総括をいただいた。

その後は、同会場にて懇親会が行われた。4団体の散らばった各テーブルでは、他団体メンバーとの積極的な交流が図られ、PRタイムにおいては各団体のPR時間をかけた本気のカラオケ対決で大いに盛り上がった。こうして今回の青経連事業では、講演会とグループディスカッションで学び、また懇親会にて各団体同士の相互理解を深めることが出来た。

(記事:松原)



青経連事業を終えて

今回の例会では「自らの情報を的確に発信すること」をテーマに例会を開催しました。

「特徴」と「手法」という2つの視点から情報の発信を見つめ、新たな発見に繋がる機会であったと思います。

そして、鳥取県西部地区4団体の会員で行うグループディスカッションや懇親会を通して、この地域で活動する団体や企業間の交流の必要性も再認識できたのではないのでしょうか。

今回の学びや気づきが、会員の企業活動や当会の活動に活かされていくことを願っています。

中央会発信委員会 委員長 長谷川 恵一
(HASEGAWAテクニカ株式会社)

11月例会開催 レクリエーション例会

令和5年11月12日(日)に米子市文化ホールにて11月例会が執り行われた。

本例会は家族例会で、会員47名、家族26世帯66名、合計113名が参加した。日々の中央会の活動にご理解を頂いていることに感謝し、全会員でおもてなした。

冒頭、中村会長より「今年は創立50周年の準備があり、例年の倍くらい会の活動がある。ご理解とご協力をお願いしたい!」また、会員に向けて「血洗いや犬の散歩など、できることはたくさんある。率先して家事を分担しましょう」と挨拶された。続いて新入会員バッジ授与があり、奥野会員、山根大生会員が抱負を語った。続く委員長タイムでは会員ご家族が見守る中、小坂委員長が自身と所属企業の紹介をした後、花束の制作を上演した。スピーチを交えつつ手際よく花を纏め、その後の花束づくり体験のお手本を示した。委員長タイムの後は徳中委員長による趣旨説明があり、「会員がどのような仲間とどのような活動をしているか見ていただきたい。今日はしっかり楽しんで下さい!」と挨拶された。

本例会は3部に分かれており、第1部は「委員会対抗ゲーム」として紙飛行機とばし大会、いつでもだれがなにをしたゲーム、第2部は食事会、第3部は植物を使った制作体験が行われた。第2部ではオードブルを単に取り合うのではなく、お弁当を作るスタイルで、子供たちが思い思いのお弁当を作りあった。続く第3部では多肉植物を

小鉢に寄せ植えをしたほか、先に小坂委員長が実演したように花束を作る体験を行った。

本例会は子供たちにマイクを向けて喋ってもらうなど子供たちが楽しめる工夫が散りばめられていた。また中央会の紹介ビデオが上映され、会歴の浅い会員ご家族だけでなく、ベテラン会員のご家族も中央会がどのような活動を行っているかを知っていた例会となった。50周年事業は会員だけではなく会員ご家族のご理解とご協力なしには成し得ない事業である。その懸け橋となった例会になったのではないだろうか。

(記事:山根)



11月例会を終えて

会員の皆様、会員ご家族の皆様、11月例会にご参加いただきありがとうございました。また、当日参加出来なかった会員の皆様も最後の最後まで日程調整やお声掛けをいただき本当にありがとうございました。

参加いただいた皆様の笑顔や会場の盛り上がりを見て、会員家族に中央会活動や仲間に対してのご理解をいただくこと、会員同士の絆を深めるという本例会の目的が達成出来たと感じました。

事前準備から当日の運営、片付けまで一丸となって力を発揮していただいた敬愛委員会のメンバーをはじめ、ご参加いただいた皆様、最後までご尽力いただいた会員の皆様、全ての方に感謝の11月例会でした。

本当にありがとうございました。

敬愛委員会 委員長 徳中 太慈(大連 代表)



11月県事業

11月4日(土)「潮風の丘とまり」(湯梨浜町)にて鳥取県中部の観光資源であるグラウンド・ゴルフを行い、県東部・中部の仲間達と一緒に親睦と交流を図りました。行ききのバスの中では他地区の会員に覚えてもらいやすいようにと参加会員の“ニックネーム”を考え大盛り上がり!そして、誰でもどこでも楽しめて、ルールも簡単なグラウンド・ゴルフは適度な運動量と思いきりボールを打つ爽快感、そしてプレイヤー同士のコミュニケーションが図れるとあって、会員皆が楽しんでプレーを行うことができました。また、雄大な日本海が見渡せるコースで気分も心もほぐれた所で、会場を北条オートキャンプ場に移してBBQ大会と表彰式が行われました。共にプレーした同世代の仲間で火を囲み、各テーブルからは終始笑い声が絶えず、美味しいお肉や海鮮に舌鼓を打ちました。個人優勝を勝ち取った西部の徳中委員長、おめでとうございます!

(記事:大江)



県事業に参加して

50周年企画委員会 副委員長 川口 慎司(株式会社 葬仙)



11月4日東部・中部の会員の方々と親睦事業としてグラウンド・ゴルフを行い、その後バーベキューを行いました。グラウンド・ゴルフは同年代の5名と大量のカメムシにまわりつかねながらも楽しく、ホールを回りました。

チームとしてはブービーという結果になりましたが、バーベキューも含め日頃お会い出来ない方々との交流は新鮮で楽しかったです。1名は私の所属企業とお付き合いのある方でした。

バーベキューの際、私のグループは年齢が若いということもあり中部や東部の会員さんから大量の肉をいただきました(笑)今回はニックネームを各自決めてからの参加とのことで、我々西部の会員は道中、バスの中でニックネーム決めを行いました。参加者にどのようなニックネームがつけられたか気になった方は参加者へ聞いてみてください(笑)

当日、私は高井直前会長に大変お世話になりました。ありがとうございました。石井会員もバスの中で司会お疲れ様でした。名司会でしたね。

会長連載「そうなのか～」

第49期会長 中村 友紀

株式会社サンイントウエイ 代表取締役社長

私はちょうど1年半前から趣味で筋トレを始めました。当時から体の変化を写真に撮り記録をつけてきました。写真を見比べると最初の1年目は体が痩せたり上半身が大きくなったりと変化があり、成長を実感しながらトレーニングを続けてきましたが、ここ半年は食事制限やトレーニングが毎日できなかつたり、トレーニングメニューのまんねり化で筋肉の成長も感じられない状況が続いています。ふと感じたのは「自分はずごく努力をしている」と感じている割にはトレーニングの成果や結果は伴わない。自己肯定感と期待ばかり大きくなっていったと感じました。加速する時代背景でも一つ一つ確実な行動と積み重ねでしか結果が出ないことはあると感じるこの頃です。

全国大会に参加して

県出向監事 足立 駿(足立ふとん店米子店 店長)

10月11日(水)、第75回となる中小企業団体全国大会が宮城県仙台市の仙台国際センターにおいて開催されました。今年の全国大会は「つながる ひろげる 連携の架け橋」をテーマに全国から中小企業団体の代表者約2,000人が集まり、当会からは中村会長、山内専務、高岩県出向理事、それから私の4名が参加しました。

大会決議案では「中小企業の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充」に関して4項目、「労働・雇用・社会保険料対策の推進」が2項目及び「積極的な事業活動を支える環境整備」が5項目、全11項目の要望が提出され意見発表後に決議と大会宣言の採択が行われました。

次回の第76回大会は福井県において10月24日に開催されることが決定され、大会旗の引渡しがあり盛大のうちに閉会となりました。



率会予定者より 敬愛する中央会生活を振り返って

敬愛委員会 宇佐見 啓輔

(エレックス株式会社 執行役員 システム部 部長)



「もう少し早めに入っていれば良かった」これは6年弱の中央会活動を振り返った、私の率直な気持ちです。短い在籍期間ですが、副委員長、委員長、副会長を経験させて頂き、諸先輩方から聞いていた「やってみないと見えない景色がある」という言葉通り、一部分ではありますが40代で改めて体感させて頂きました。

新型コロナウイルス感染症により制約がありましたが、出来ない理由を並べるのではなく、出来る方法を考える良い機会となりました。委員長時に、コロナ禍での懇親会をするという課題に対して、カラオケボックスの各部屋をZoomで繋ぐという手法を閃きました。調べていくと換気性能が高く、感染リスクが低いことが分かり開催することができました。ただ、開催までに色々問題が発生し、私一人の力では絶対に実現不可能で、役員や委員会メンバーなど多くの方々の協力があった実現したと強く感じた場面でした。

何が言いたいかというと、今後委員長をされる方は、失敗を恐れて小さく収まったりせず、思い切って挑んでほしい!仮に失敗しても次へ生かされればいいと思います。色々やらかした私が言うのも何ですが(笑)

卒会まで頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

50周年実行委員会各部長抱負

実行委員会 兼ヘッドクォーター部

50周年企画委員会 実行委員長 安藤 睦男(山陰フェンス工業有限会社 代表取締役社長)

50周年事業実行委員会 実行委員長を務めさせていただいております、安藤睦男と申します。

当委員会では4つの部に分かれ様々な企画を検討しております。

OB会員様を始め、他団体関係者、地域住民の皆様楽しんでいただける企画を検討しており、それらを実現させる為に日々奮闘しております。OB会員皆様より承継してきた【中央会イズム】を汚すことのないよう50周年事業成功に向け全会員で真剣に取り組み、昭和・平成・令和の時代を駆け抜けてきた当会の歴史・活動を50周年という節目にPR出来たらと考えております。

50年間で社会情勢に変化がありましたが、我々が経済活動を行う【本質】については変化がありません。地域経済の活性化を担う経済人として誇りを持って活動に励んで参りますので、50周年事業についてご協力依頼した際は何卒よろしくお願ひ申し上げます。

50周年企画委員会 ヘッドクォーター部長

50周年事業実行委員会ヘッドクォーター部長を兼務します安藤睦男と申します。

主に、実行委員会のスムーズな運営、各部との調整役として木嶋監事、川口副委員長と共に運営をしております。

各部の進捗や、部長との連絡、相談など実行委員会内部の業務がメインとなりますが、各部が楽しく企画に集中できる環境づくりを心がけております。

関係者の皆様、OB会員の皆様にはこれから更にご協力をお願いするかと存じますが、何卒宜しくお願ひ申し上げます。



インナーイベント部

50周年企画委員会 インナーイベント部長 野口 健太郎(野口電工 代表)

50周年企画委員会の野口です。担当します部はインナーイベント部で主に記念式典・祝賀会と記念公演を担当します。青年中央会が50年という節目を迎えられたことを記念し関係団体やOB会員の皆様に感謝の気持ちを体現し、記念公演では地域社会へ恩返しと更なる発展に繋がる企画を実施できるよう準備しております。



オープンイベント部

50周年企画委員会 オープンイベント部長 景山 貴司(株式会社カミナリ 広告プランナー)

この度、50周年事業のオープンイベント部の部長を拝命しました景山です。オープンイベント部は、当会が50年の道のりを歩むことができた感謝の想いを地域のたくさんの方々へ伝えるためのイベントを企画していく部となります。40周年では市川海老蔵氏をお招きしての記念公演が開催されており、プレッシャーを感じる毎日ですが、当部は心強い部員が揃っています。最高に向けて仲間とともにチャレンジあるのみです!!



プロモーション部

50周年企画委員会 プロモーション部長 渡邊 公平(有限会社渡辺商店 取締役)

この度プロモーション部の部長を務めさせていただきます50周年企画委員会の渡邊です。

プロモーション部のメンバーは中央会発信委員会で構成されており日頃から当会について情報発信を行っている頼もしいメンバーと共に1年間活動してまいります。

プロモーション部としましては50周年事業の情報発信やPR活動を通して対外的・対内的に機運を高め50周年事業を成功に導く一助になるよう活動していきたいと思っております。そのために皆様に様々なご協力を頂きたく思いますので何卒よろしくお願ひいたします。



フューチャービジョン部

50周年企画委員会 フューチャービジョン部長 石田 倫章(ウィルビー株式会社 課長)

フューチャービジョン(FV)部の部長を務めます、石田です。

FV部は、これまで半世紀に亘る鳥取県西部中小企業青年中央会の軌跡を振り返ると共に、これからの当会がどのような指針で活動していけば良いのかを考察し、形にしていくのが目的の部です。

50周年事業における最も重要かつ難しい事業だと思っています。これからの中央会の活動をより良いものにしていくために、ハンサムをご覧の皆様にご協力をお願いすることになるかと思っております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



野球部 vs. 東部中央会

10月1日(日)、東部青年中央会との練習試合が行われました。

初回、先行の東部に3点を奪われる形で始まった試合でしたが、その裏、柳谷副委員長の先頭打者ホームランを皮切りに反撃に転じ、最終的に10対3で勝利した西部。

そこで、この試合MVPの柳谷副委員長のコメントをいただきました！

敬愛委員会 副委員長 柳谷 雄大(株式会社柳谷ファーム 取締役社長)

1番セカンドの柳谷雄大です。よろしくお願致します。ちょうど1年前の試合では開始早々肉離れと苦しい思い出があり、脳裏をよぎりましたがボディコンディションは万全の状態で大挑めました。

1回の裏、3点ビハインドという展開で初球から狙っていきましました。結果的には(ランニング)ホームランと反撃を勢い付け一打となり、最終回ではクローザーとして登板し勝つことができました。

終わってみれば全身筋肉痛でしたが、楽しくいい汗がかけました!!ありがとうございました!

今後の野球部の活動、新入部員の活躍にもご期待ください。



私が敬愛するもの

監事 小谷 泰樹

(株式会社シー・アンド・エヌネクスト 営業統括リーダー)



敬愛するもの。愛という字には少し立ち止まり振り返ってみる様子という意味があるそうです。私の三十代、四十代という青年期を振り返ってみたい時、素直に浮かんできたのは中央会で一緒に時間を過ごしてきた人たちの顔でした。

我々の年代は、家族をつくり仕事も充実し他人に頼られ、多くの人にとって人生で最も多忙な時期なのかもしれません。そんな時に、やらなくてもいいこと、居なくてもいい場所に自ら飛び込んで何かを探していく好奇心を持った人たち。それだけで素晴らしい、尊敬できる人たちだと思えます。

私はこの会において率直に意見を云ったり、先輩に怒られたりしたこともよくありましたが、根っこにはそうした気持ちがあるので、10年この場所において嫌いになった人はひとりもいませんでした。逆は知らないですが(笑)。

そんな素敵な人たちに囲まれて今年、いよいよ卒会者になりました。私は平凡だけど豊かな人生を過ごしたいし、喜怒哀楽ひっくるめてたくさん経験のすることが豊かな人生ではないかなと思っていますが、この場所で心が動くような経験をたくさんさせてもらえました。会員手帳の顔写真をみて少し年をとったなと感じながら、今風にいうなら、中央会はいつまでもそこに居る人にとってエモい場所であってほしいと思っています。知らんけど。

新入会員

(中央会発信委員会)

もり した ごう 剛 A型

大樹生命保険株式会社 営業部長
生命保険業
〒683-0802 鳥取県米子市東福原1-1-22米子ウエストビル1階
TEL: 0859-34-2518 FAX: 0859-23-0484
(KT)090-5340-8091
(EM)Goh_Morishita@taiju-life.co.jp

S60.3生

〈コメント〉この度入会させて頂きました、大樹生命保険株式会社の森下剛と申します。

仕事は主に生命保険・損害保険に関する営業・保をしております。至らぬ点もあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いたします。

(総務委員会)

むら 春 香 A型

明治安田生命保険相互会社 支部マネージャー
金融・保険業
〒683-0044 鳥取県米子市大工町97米子ISビル5F
TEL: 0859-36-0570 FAX: 0859-33-8670
(KT)090-4804-4078
(EM)m.h.mihochu15@gmail.com

S63.3生

〈コメント〉明治安田生命の武良春香です。生命保険だけではなく積立やペット保険まで取り扱っています。

中央会の活動を通して人脈を広げ、知識豊富な人を目指しています。積極的に活動に参加していきますのでご指導のほどよろしくお願いたします。

(政治ビジネス委員会)

おく の みず 奥野 瑞基 A型

シンセイ技研株式会社米子営業所 主任
管工事業
〒683-0853 鳥取県米子市両三柳2360-9
TEL: 0859-35-5866 FAX: 0859-35-5810
(KT)080-8984-2742
(EM)mzkuno@sdgr.co.jp

H6.8生

〈コメント〉この度入会させて頂きましたシンセイ技研株式会社米子営業所の奥野瑞基と申します。

仕事は管工事業の営業をしております。本会の活動を通して様々なことを学び、会員の皆様、地域に貢献出来るよう努めて参ります。至らぬ点が多々ありますが、ご指導のほど、よろしくお願いたします。

(敬愛委員会)

やま ね たい き 山根 大生 B型

株式会社BRIGHT RING 代表取締役社長
建設機械販売、修理等
〒689-3543 鳥取県米子市蚊屋316-13
TEL: 090-1682-5652
(KT)090-1682-5652
(EM)brightring_0210@yahoo.co.jp

H6.2生

〈コメント〉株式会社BRIGHTRINGの山根と申します。入会を機に、新しい知識や輪を広げて成長したいと思っています。新しい風として少しでも皆様のお役に立てると嬉しいです。分からないことが多々ありますが、ご指導の程宜しくお願致します。

一斉送信テストメール実施のご報告

平素は当会の運営に多大なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、皆様にお便りにてご案内させて頂いておりました「一斉送信メールのテストメール送信」を令和5年10月27日(金)午後0時(正午)に予定通り執り行いました。その後、数名のOB会員様より不着等のご連絡を頂戴し、適宜ご対応させて頂いております。引き続き不着等お気づきの点がございましたら遠慮なくお申し出ください。第49期総務委員会 委員長 大江 史紀(ooe@shimazugumi.com)

編集後記

隔月になったハンサムいかがでしょうか。少し寂しい気もしますが、できるかたちでやり続けたいと思います。読者の皆さまからの感想等いただきますと委員会メンバーの励みになりますので見掛けたらお声がけください。

(小谷)